

令和2年(2020年)11月2日

報道関係各位

一般財団法人 札幌市スポーツ協会
理事長 手島 久仁彦

手稲区体育館の外部委嘱指導員が新型コロナウイルス感染症に感染した事案の発生について

札幌市スポーツ協会が委嘱している外部指導員が、新型コロナウイルスに感染していることが判明しましたので、お知らせいたします。

当該指導員は、手稲区体育館において一般開放の柔道種目の指導を行っており、11月1日(日)に陽性が判明いたしました。

なお、当該指導員の濃厚接触者および行動履歴等の詳細は、現在調査中です。

1 感染した指導員
30歳代男性

2 指導内容
一般開放の柔道種目の指導

3 行動履歴等

月 日	症状等	指導状況等
10月26日(月)	症状なし	20:00~20:40までの間、指導業務に従事 (利用者9人、他の指導員3人が参加)
10月27日(火)	症状なし	来館なし
10月28日(水)	発熱・咽頭痛	来館なし
10月29日(木)	発熱・咽頭痛 市内医療機関受診	来館なし
10月30日(金)	発熱・咽頭痛	来館なし
10月31日(土)	PCR検査実施	来館なし
11月1日(日)	陽性判明 (軽症・会話可、入院先調整中)	来館なし

4 対応状況等

毎日の定期的な消毒のほか、万全を期すため、感染確認後、あらためて消毒作業を実施いたしました。また、手稲区体育館の運営に支障はないため、通常どおり営業しております。

【報道関係者各位からのお問い合わせ先】

一般財団法人 札幌市スポーツ協会 施設課 佐藤・花田・白戸
電話/011-530-5905(施設課直通)